

基礎から学ぶ木版画教室

—「金唐革紙」を作ってみる—



伊藤 卓美

木版画家(元日本版画会会長)

コード **310607**

定員
20名

単位
2

曜日
木

時間 **10:30~12:00**

受講料

会員 ¥0

ビジター ¥0

日程
全10回

4月 13,20,27 5月 11,18,25 6月 1,8,15,22

▶**目標** 入門・初心者の方を対象に、素朴な温かみ・味わいのある木版画の作り方を学びます。暑中見舞や年賀状にぴったりなハガキサイズのカードや小物など、身近な作品の制作からその応用まで進みます。ちょっとしたノウハウを学ぶことで“味”のある本格的な木版画作品が簡単に出来ます。今回はその応用として、明治期に輸出された「金唐革紙」を作ってみようと考えています。

▶**講義概要** 材料・道具についての説明から、まず簡単な単色の版を彫り、次に二・三版(多色摺り)の重ねの技法で深みのある作品に仕上げていきます。木版画の長所を生かす図柄を考え、彫りのミスを素朴な味に生かし、手作りの効果を生かす摺りの工夫を考えます。

【ご受講に際して】

◆初回に用意するもの: 鉛筆、赤鉛筆、定規、彫刻刀

◆初回に彫刻刀セット、バレン、版木等の注文を受け付けます(一般的な教材です。※一式揃えると3,000円~)。初回に先生の説明を受けてからご購入ください。既にお持ちの方は、ご購入不要です。

第1回 材料・道具と技法の解説、絵柄、デザインの選び方

第2回 1版摺りの作品制作(1)版下制作 《色版制作も可》

第3回 1版摺りの作品制作(2)彫

第4回 1版摺りの作品制作(3)摺り(エンボス加工)

第5回 (1版の版木に空摺りの効果を加える)多色摺りの作品制作(1)版下制作・配色

第6回 (1版の版木を空摺りする)多色摺りの作品制作(2)版下写し

第7回 多色摺りの作品制作(3)彫。(金箔を貼る)

第8回 多色摺りの作品制作(4)彫。作品展への準備

第9回 多色摺りの作品制作(5)試し摺り。

第10回 講評

